

「体育大会」実施に向けて お互いを尊重できる体育大会に

令和6年度、湯布院中学校がスタートし一ヶ月半が過ぎようとしています。5月24日に体育大会を控え、5月13日に練習が始まりました。好天に恵まれ毎日実行委員会を中心に練習し、競技の質が上がっています。

生徒の皆さんに、お願いしたことは、思いっきり自分が競技に取り組み完全燃焼してほしいということ。そのためには、その一人ひとりの頑張りをお互いに認め合って、支え合ってほしい、一人ひとりの「その人らしさ」を認め合うことが、一生懸命頑張れる原動力になるということです。

21日(火)総合練習では、本番に向け気合いの入った練習が展開されました。ほとんどの競技に全員が参加する、令和の新しい体育大会の形、半日開催とはいえ、中身は非常に充実しています。これまでの伝統とこれからの形を生徒とともに考えながら24日の本番を「熱い気持ちで終われるよう」取り組みが今ピークを迎えています。

最後の一人がゴールするまで全力で声をかける姿、お互いの一生懸命を認め合えることのできる湯中生の姿が形になる体育大会を目指してほしいと願います。

総合練習の一コマ



気合いの入った入場



熱の入った応援



伝統のダンス



体育大会 テーマ

We are one

奮い立て 湯中魂

続 シリーズ「つながる」！親子で語り合いませんか！

「行事ごと子どもへの勇気づけのことばを」

今回は、「体育大会」これをテーマにぜひ！各ご家庭で、子どもさんとお話してみてください。前日に「頑張って」の一言でも、終わったときに「おつかれさま」の一言でも構いません。

行事は、子どもの心も成長させるものです。あたたかな「勇気づけ」のことばをおねがいします。後日、どんな言葉がかけられたか教えていただけると嬉しいです。よろしくお願いします。

令和6年度・6月

訂正、変更がある場合は連絡します。

[illegible]